

様式3 令和5年度新座市学校評価システム学校運営協議会による評価シート

目指す学校像 (重点目標)	「子供の尊い命を守り、無限の可能性を伸ばす」陣屋小学校	学校名	新座市立陣屋小学校		
		実施日	令和	6年	1月 18日

<記入の仕方>

- 「自己評価」及び「学校運営協議会による評価」の欄には、S A B Cを記入してください。
- 「自己評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由及び自己評価の結果を学校がどのように受け止めるか特記事項がある場合のみ記載してください。

評価項目「組織運営」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、働き方改革を進めるため、校務分掌や教育課程等を適宜見直し、教職員の意識を高めるよう組織的に取り組んでいる。(1)	A	○会議、時程等見直しがされている。 ○運動会などの大きな行事も、負担が大きくなるように工夫して実施できた。 ○この1年で働き方改革の意識がだいぶ高まったと感じる。 ▲仕事に偏りが大きい。校務分掌に偏りがあるように思う。 ▲昔から続いているであろうことを縮小する、廃止する勇気が必要だと思う。 (2. 68A→2. 70A)	A	○平均10時間減らせているのは大きい成果。 ○校務分掌の偏りはどうしてもある程度出てしまうものだが、その中でよく努力している。 ○デジタル教科書の導入で、拡大印刷等の時間を子どもとの関わりに充てることも見込める。 ○新しいことをやろうとしている。 ▲運動会で連帯感を持てる種目の導入の検討を。 ▲縮小・廃止については、取り組むことによる利点も考えて検討してもらいたい。 ▲働き方改革と子どもたちの教育（質を落とさないこと）とのバランスを考えることが大切。

評価項目「学力向上」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、ICTを有効に活用し、発達段階や学力・能力に即した学習指導を行っている。(3)	A	○どの学年、教科においても効率よく使えている。 ○新座市のWi-Fi環境がよいので、積極的に活用することができている。 ○ロイノートを中心に、ICTの活用が当たり前になってきている。学力差、能力差に応じた活用の仕方をさらに研究していきたい。 ▲ICTは使えていると思う。が、基礎的な学力を伸ばすことに使えるようになるが一番いいと思います。 (2. 88A→3. 22A)	A	○授業参観でも使っているのを見かける。 ○宿題等も通して使い方が身についてきている。 ○研究授業発表会でも、仲間と意見を出し合う工夫を見ることができた。これからも研究を深めていくことを期待している。 ○ICTを使うことはよくできている。 ▲自分の意見を自分の言葉で相手に伝える能力も身に付けられるようにするとよい。 ▲学力をどう伸ばすか、学力差にどう対応するか、がこれからの課題。 ▲漢字を書く力、発表する力の育成も大切。(タブレットでは伸ばしにくいのでは。)

評価項目「豊かな心の育成」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、教職員自らが手本となり、児童生徒に対して規範意識を高める指導を行っている。(3)	A	○先生方の規範意識は高い。児童への声掛けを見逃さずに行う意識が必要。 ○できていると思う。 ▲言葉遣い、指導の一貫性を統一したい。 ▲自分も含め、まだ規範意識が低いように感じる。 ▲常に気持ちを引き締める必要がある。 ▲先生方が一丸となって範を示しながら指導していきたい。先生方の本気度も伝わるのでは。 (2. 72A→2. 91A)	A	○先生方は意識して取り組んでいる。 ○中間評価からよく上がっている。 ▲特に言葉遣い・あいさつについて、具体的な規範意識を掲げて来年度スタートできるとよい。 ▲思いやる気持ちを教え、あいさつや感謝の言葉が自然と出るように、一丸となって範を示したい。 ▲家庭の意識をどう変えていくかも大事。

評価項目「健康・体力の向上・安全」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、体育や部活動、休み時間などを通じて、児童生徒が意欲的に運動に親しむような取組を行い、体力向上に努めている。(1)	B	<p>○外遊びを積極的にする児童が多い。教師の声掛けて3学期も継続したい。縄跳びなども休み時間に取り組むよう、働きかけをしたい。</p> <p>▲体育授業の改善から図っていききたい。</p> <p>▲外遊びの推進も必要。</p> <p>▲体育集会や縄跳びオリンピック以外ももっと進めていききたい。</p> <p>▲働き方改革との両立で悩ましい分野と感じている。</p> <p>(2. 48B→2. 52B)</p>	B	<p>○外遊びが多く、学習も楽しくできることが大事。</p> <p>○体力テストの掲示も意欲につながってよい。</p> <p>○食育が工夫されている。</p> <p>▲安全（避難訓練・防災）についても評価項目に入るとよい。</p> <p>▲中間報告に、けがが多いとあった。体力をつけた。</p> <p>▲なわとびの回数など、学校全体で具体的に目標を決めて取組ができるとよい。</p>

評価項目「保護者・地域との連携協力」

質問項目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、保護者や地域と連携した活動を計画的に実施している。(3)	A	<p>○スモールガーデン、読み聞かせなど、地域家庭の連携による活動が多い。</p> <p>○PTAには比較的進んでご協力いただいている状況。感謝の気持ちを伝えていかないといけない。</p> <p>○子供と一緒に活動できるようにすると参加率が上がる。外部人材の活用も多く計画されていてよい。</p> <p>▲地域人材を活用した授業、やるべきなのか検討が必要なものもある。</p> <p>(2. 92A→3. 00A)</p>	A	<p>○PTA改革、学校応援団への移行を進めている。</p> <p>○スモールガーデンで、子どもたちと一緒に植え替える本来の形で実施できた。</p> <p>○計画的に取り組んでいる。</p> <p>○C4thの連絡が早く、好評。</p> <p>○運動会が雨で遅れても、協力して立て直せた。</p> <p>▲コロナ禍でカットされたものをどう戻していくか検討する必要がある。地域行事へのクラブの参加も、教員の休日の引率を含み難しいとは思いますが…。</p> <p>▲町会・老人会などに、やってもらいたいことを発信してもらえれば、何かできるかもしれない。</p>